

平成26年火薬類事故(東北管内分)の発生状況について

平成26年に東北管内において火薬類取締法施行規則第82条第1項の規定に該当する詳報対象の事故が10件発生しました。

事故を種類別に見ると、産業火薬が0件、煙火が10件となっており、その概要は次表のとおりです。

■東北管内の事故情報

○平成26年火薬類事故の概要(東北管内分)

	発生日時	発生場所	種類	死	傷	事故概要
1	5月11日 14:55頃	宮城県 白石市	煙火	0	0	自宅付近の納屋並びに杉の木周辺に猿1匹を発見した煙火消費者が、猿を追い払う目的で動物駆逐用煙火10本を使用したところ、付近の杉の木に引火し、自宅から二軒隣の納屋、物置、居宅の雨樋の一部、及び近くの雑木材に延焼した。
2	7月5日 20:40頃	秋田県 大仙市	煙火	0	0	花火大会にて打ち揚げた花火の火の粉が下草に引火し約70㎡を焼失した。
3	7月12日 7:25頃	福島県 猪苗代町	煙火	0	1	動物駆逐用5連発煙火により熊の追い払いを行っていたところ、5連発の5発目が暴発し、左手を負傷した。当該煙火は猪苗代町が動物駆逐用として購入し、各区長に配付していたもの。
4	7月14日 10:30頃	福島県 喜多方市	煙火	0	1	集落付近で熊防除のため、金属製の筒を用い、手袋(革製ではない)を装着し、5連発煙火を発砲したところ、3発目までは順調だったが、その後暴発し、金属製筒の底が抜け、負傷した。
5	7月26日 20:00頃	宮城県 富谷町	煙火	0	0	花火大会終了後、会場近くにある中古車展示場に展示していた中古車両に、花火の火の粉によると思われる塗料の変色が発見された。
6	8月2日 19:35頃	福島県 いわき市	煙火	0	1	予定していた花火の打揚げが終了したため点火小屋から出たが、実際は2.5号玉の打ち揚げがならず、それが筒内で爆発し、筒の破片が従業者に当たり負傷した。
7	8月2日 20:15頃	宮城県 富谷町	煙火	0	0	花火大会において、観客席のブルーシート及び来場者所有の巾着の一部が焦げた。
8	8月9日 18:45頃	宮城県 丸森町	煙火	0	1	親子二組(計4名)がキャンプ場内で花火(手持ちタイプのがん具煙火)を消費していた。子供(2才男児)が花火を持ち、母親が上から支え一緒に持っていたが、母親が手を離れた際に花火を持ったまま振り向いたことから、横にいたもう一方の子供(2才女子)の右目付近に消費中の火花が当たった。
9	8月13日 20:00頃	宮城県 川崎町	煙火	0	0	花火大会において、5号玉(連発)×4発のうちの1発が地上約15mの高さで低空開発した。
10	8月23日 19:12頃	宮城県 富谷町	煙火	0	0	花火大会において、通称小型煙火の消費時に筒ばねが発生し、鉄製の杭に筒を固定していた結束バンドが切れ、筒が傾いた状態で発射(8連発のうち3発目以降)された。

注)「死」は死亡事故、「傷」は重傷、軽傷の人数。